

ロシアで新タイヤ工場の起工式を開催

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）のロシアのタイヤ生産販売会社ヨコハマ R.P.Z.（社長：沖島潤一）は、3月23日、リペツク州リペツク特別経済区（SEZ）で新タイヤ工場の起工式を開催した。

起工式にはリペツク州知事、ロシア連邦・州政府及びSEZ関係者、日本大使館公使、鈴木伸一横浜ゴム常務執行役員など総勢50名が出席し、多数の地元報道陣が取材に訪れた。挨拶に立った鈴木常務執行役員は「横浜ゴムは伊藤忠商事（株）と合弁で2005年にモスクワ州にタイヤ販売会社ヨコハマロシアを設立、以来毎年順調に販売を伸ばし、ロシアは横浜ゴムにとって重要な市場に成長した。新タイヤ工場の建設は、ロシア全土に最高品質のタイヤをいち早く届けることが目的で、環境や省エネルギーに十二分に配慮した最新鋭工場を計画している」と述べた。

ヨコハマ R.P.Z. は2008年12月に設立された。現在の資本金は18.4億ルーブル（約57億円）で、横浜ゴム80%、伊藤忠商事20%の出資比率となっている。24ヘクタールの敷地に48億ルーブル（約148億円）を投じて43,000㎡の乗用車タイヤ工場を建設し、2011年中に年間生産能力140万本で操業開始する予定。



起工式で挨拶する鈴木伸一横浜ゴム常務執行役員（左）



石に記念プレートをはめ込むセレモニー風景

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株） 広報部 担当：石塚
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570